

日本語

**コンデンス縫い装置
取扱説明書**

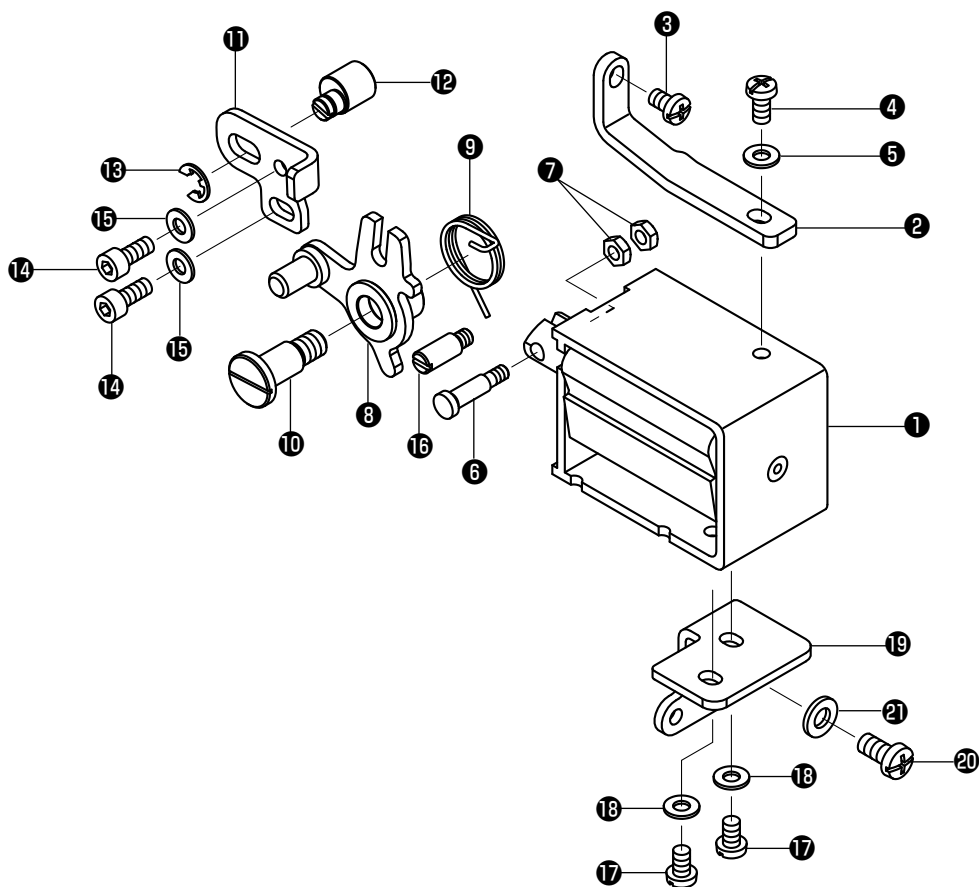
目次

1. DDL-8000A 用 コンデンス縫い装置.....	1
1-1. 部結.....	2
1-2. 頭部への組付け	3
1-3. コンデンスストッパーの調整	5
2. 設定.....	7

この度は JUKI 工業ミシン用部品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に「安全上のご注意」および各機種の取扱説明書をよくお読みください。

1. DDL-8000A 用 コンデンス縫い装置

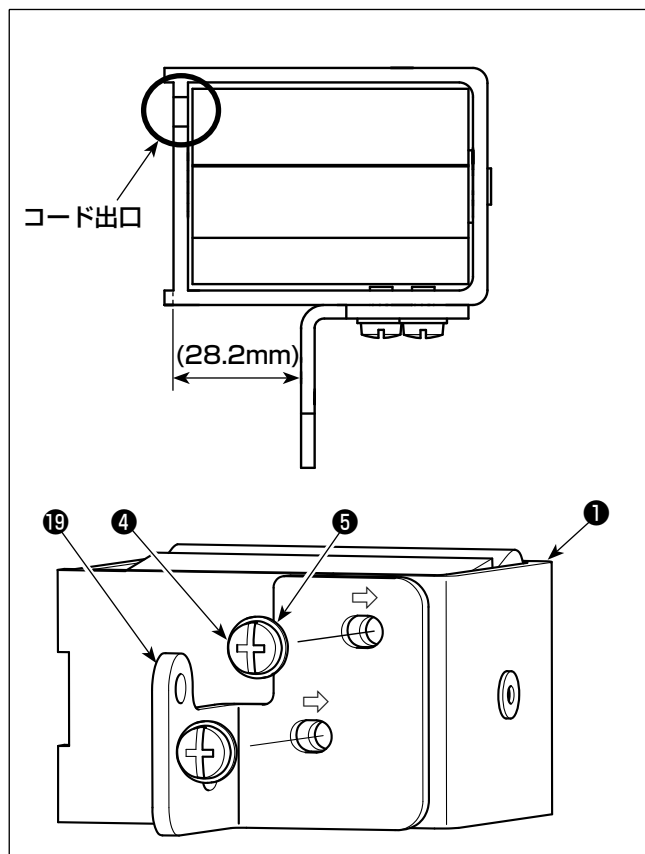
DDL-8000A に装着するオプション装置です。糸切り前に、コンデンスソレノイドを用いて、送りピッチを小さくし、糸切り後の上下糸残り長さを短くします。



No.	品番	品名	個数
①	40214667	コンデンスソレノイド	1
②	40213287	ソレノイド取付板	1
③	SM4050855SP	ねじ	1
④	SM4051055SP	ねじ	1
⑤	WP0501016SD	座金	1
⑥	22962906	ブランジャー腕軸ピン	1
⑦	NS6110350SP	ナット	1
⑧	40100038	コンデンス腕軸組	1
⑨	40100050	コンデンス腕戻しばね	1
⑩	SD1001506TP	段ねじ	1
⑪	40213286	コンデンスストッパー	1
⑫	40060833	コンデンス止め軸	1
⑬	RE0600000KO	E リング	1
⑭	SM6051202TP	止めねじ	2
⑮	WP0531000SD	座金	2
⑯	40100172	コンデンス腕ストッパー	1
⑰	SM4050855SP	ねじ	2
⑱	WP0501016SD	座金	2
⑲	40213288	ソレノイド取付板 B	1
⑳	SM4061255SP	ねじ	1
㉑	WP0641601SP	座金	1

1-1. 部結

①ソレノイド取付板 B 部結



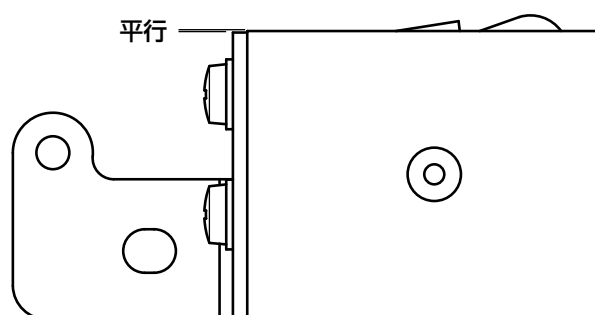
1) 図の向きに合わせて、ソレノイド**①**にソレノイド取付板 B **⑱**を固定します。

2) タップ穴を長穴の右側に寄せ、ソレノイド**①**と取付板**⑱**が平行になるよう組付けてください。

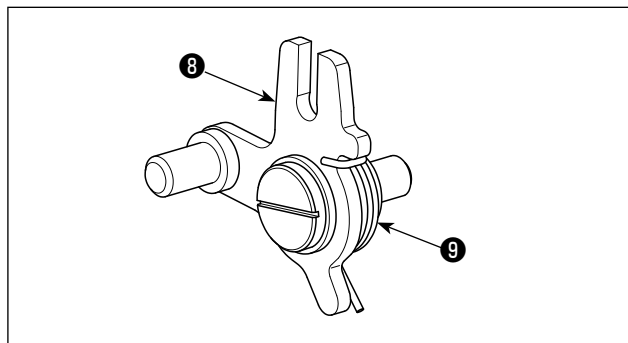
使用部品：M5 なべねじ短**④**、座金小**⑤**

(締め付けトルク：1.9 ～ 2.9N・m

(20 ～ 30kgf・cm))



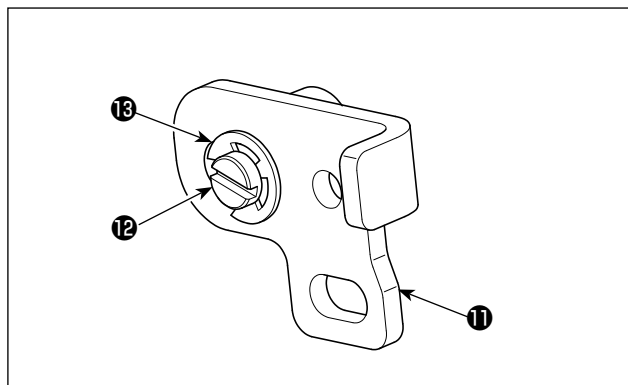
②コンデンス腕戻しばね部結



1) 図の向きでコンデンス腕**⑧**にコンデンス腕戻しばね**⑨**をセットします。

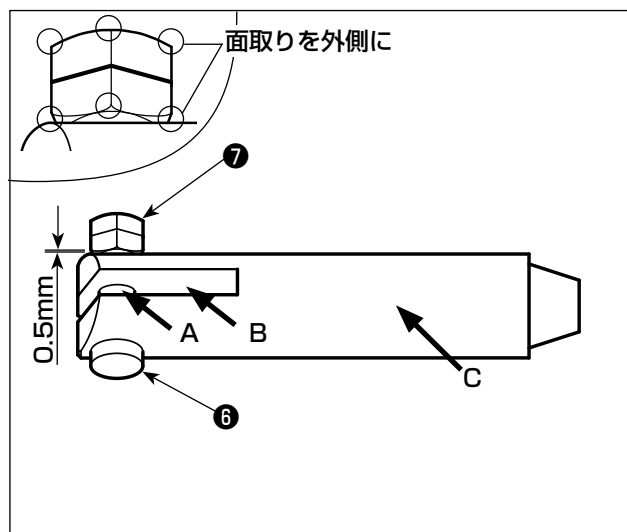
2) コンデンス腕**⑧**のボス部（ばねと接触する箇所）とばねの両端に JUKI グリース A を塗布してください。

③コンデンスストッパー偏心ピン部結



1) 図の向きでコンデンスストッパー**⑪**にコンデンス止め軸**⑫**を通し、Eリング**⑬**を装着します。

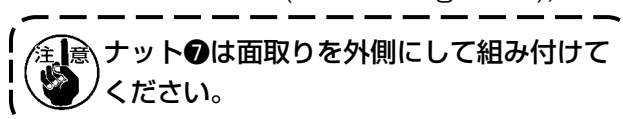
④ソレノイドプランジャーピン部結



- 1) プランジャーピン⑥の軸部 A に JUKI グリース A を塗布してください。
- 2) プランジャーの二股部を左に、切り欠きを上にし、プランジャーピン⑥を図の向きに手前から奥に通します。
- 3) プランジャーとナット⑦のすきまが 0.5mm になるよう 1 個目のナット⑦を締めこんでください。
- 4) 1 個目のナット⑦が動かないようにスパナで固定し、2 個目のナット⑦を締め付けてください。

(締め付けトルク：4.4 ～ 5.5N・m

(45 ～ 55kgf・cm))



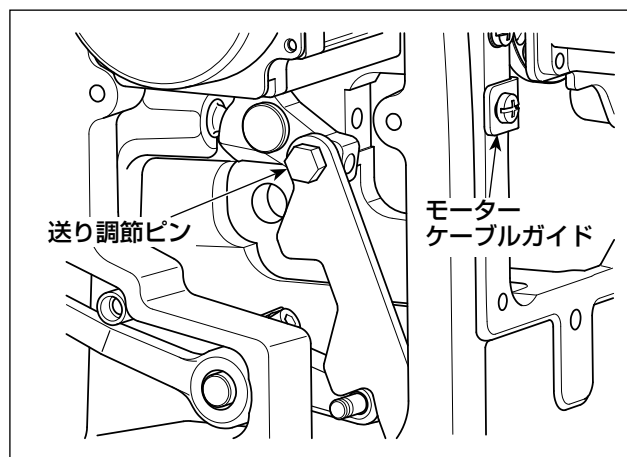
- 5) プランジャーの二股部 B と外周 C に JUKI グリース A を塗布してください。

1-2. 頭部への組付け

① AK カバー、プーリー、電装取り外し

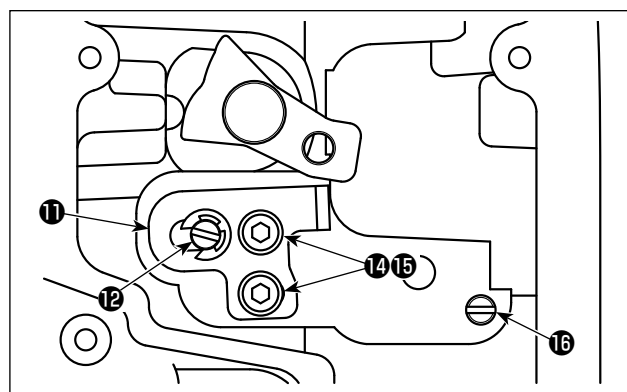
AK カバー、プーリー、電装を取り外します。

② モーターケーブルガイド・送り調節ピン取り外し



- 1) モーターケーブルガイドを取り外してください。
- 2) 送り調節ピン止めねじをゆるめ、送り調節ピンを取り外してください。
このとき、送り調節ピンの向きを覚えておき、組付け時に合わせておくと、正逆送りの調整がしやすくなります。

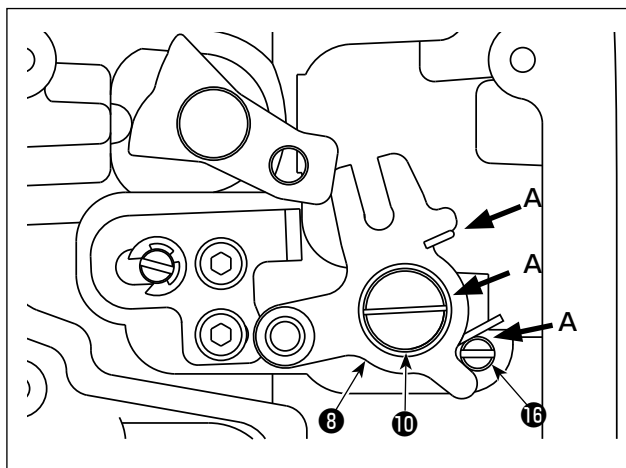
③ コンデンスストッパー・コンデンス腕ストッパー取付け



- 1) コンデンス腕ストッパー⑬を図の位置に固定してください。
- 2) コンデンスストッパー⑪のコンデンス止軸⑫をアームの穴に入れ、M5 六角穴ボルト⑭、座金⑮でコンデンスストッパー⑪を仮止めしてください。(調整は後で行います。)

使用ねじ：M5 六角穴ボルト、座金小

④ コンデンス腕組付け

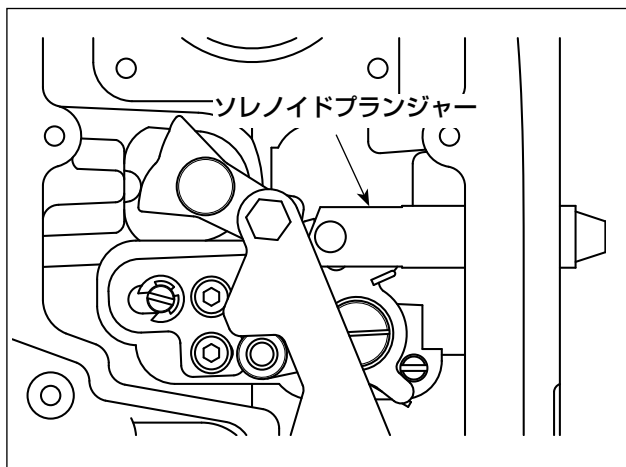


- 1) コンデンス腕⑧と段ねじ⑩の摺動面A、ばねとコンデンス腕⑧の接触面Aに JUKI グリース A を塗布してください。
- 2) 段ねじ⑩で、コンデンス腕戻しばねをセットしたコンデンス腕⑧を固定してください。
(締め付けトルク：7.8 ～ 8.8N・m(80 ～ 90kgf・cm))
- 3) コンデンス戻しばねの一端はコンデンス腕ストッパー⑯にかけてください。

⑤ 送り調節ピン組付け

- 1) 分解したときと逆の手順で送り調節ピンを組付けてください。
- 2) 必要に応じて、正逆合わせなどの調整を実施してください。
- 3) 摺動部に JUKI グリース A を塗布してください。

⑥ コンデンスプランジャーのセット



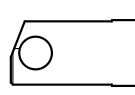
- 1) コンデンス腕⑧と段ねじ⑩の摺動面、ばねとコンデンス腕⑧の接触面に JUKI グリース A を塗布してください。
- 2) コンデンス腕⑧の二股部にソレノイドプランジャーをセットしてください。



ソレノイドプランジャーは切り欠きのある側を上にしてください。

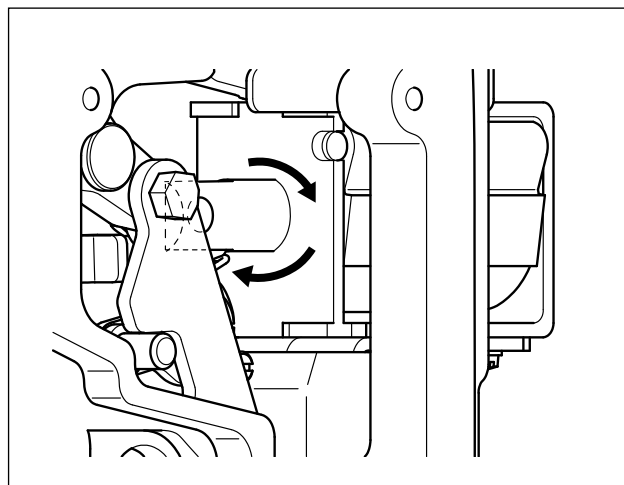
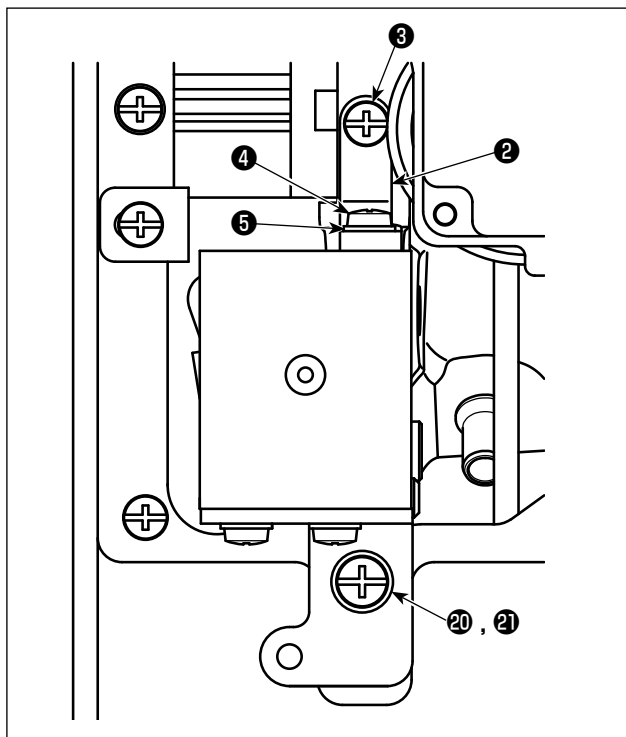
向きを間違えるとコンデンス縫い装置が動きません。

↑
上側



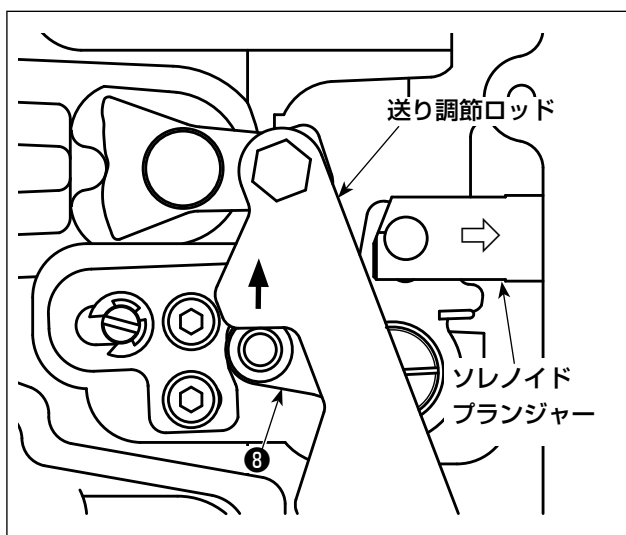
⑦ コンデンスソレノイド組付け

- 1) ソレノイド取付板②を M5 なべねじ短③でアームに仮止めします。
- 2) 部結してあるコンデンスソレノイドを M6 なべねじ②⑩、座金大②⑪を使用してアームに仮止めし、1) で仮止めしたソレノイド取付板②にコンデンスソレノイドを M5 なべねじ長④、座金⑤を使用して仮止めしてください。
- 3) 長穴の上端にねじが来るようにねじ②⑩を固定し、コンデンスソレノイドに取付板②を押し当て、ねじ③を固定し、その後、ねじ④を固定してください。
このとき、ソレノイドプランジャーが軸方向に回転でき、スムーズに作動し、ばねで初期位置に戻ることを確認し、ねじを本締めしてください。
(締め付けトルク：1.9 ～ 2.9N・m(20 ～ 30kgf・cm))
- 4) ねじ締め後、動作確認とねじ締めの確認を行ってください。



軸方向に回転できないとき、プランジャーがスムーズに動かないときは組付けが偏っており、動作不良・異常磨耗が発生する可能性があります。再度、組付け直してください。

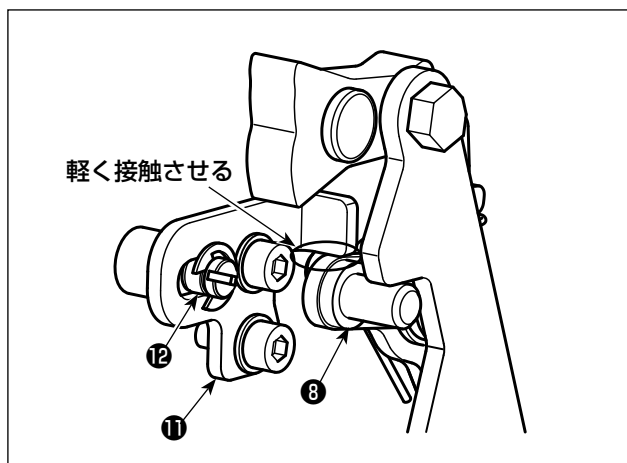
1-3. コンデンスストッパーの調整



- 1) 送りダイヤルを「0.5」に合わせます。(H仕様では 0.75 に合わせてください。)
- 2) ソレノイドプランジャーを矢印方向に引き(もしくはコンデンス腕⑧を矢印方向に動かし)、コンデンス腕⑧と送り調節ロッドを軽く接触させます。



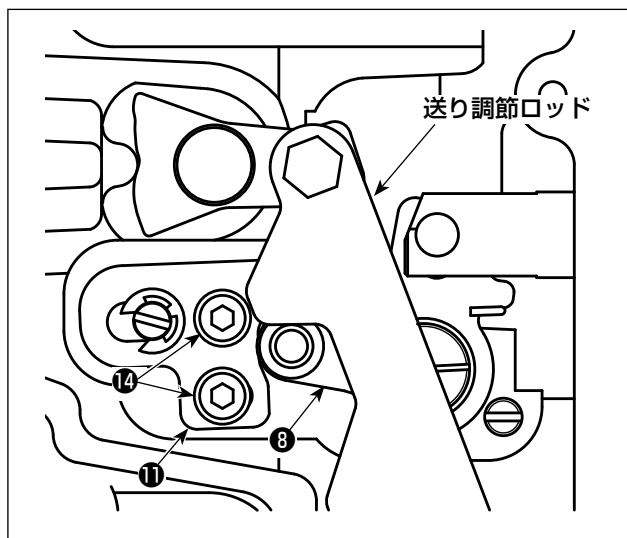
この時、送り調節ロッドが動かないよう注意してください。送り調節ロッドを動かしてしまうと、コンデンスピッチを狙い通りに合わせることができず、糸切り不良を起こしたり、糸切り長さが長くなったりすることがあります。



- 3) 2) の状態を維持しつつ、コンデンス止め軸¹²を回転させ、コンデンスストッパー¹¹をコンデンス腕⁸に軽く接触させます。



コンデンスストッパー¹¹とコンデンス腕⁸が軽く接触した時、コンデンス腕⁸が動かないように注意してください。コンデンス腕⁸が動くと、コンデンスピッチを狙い通りに合わせることができず、糸切り不良を起こしたり、糸切り長さが長くなることがあります。



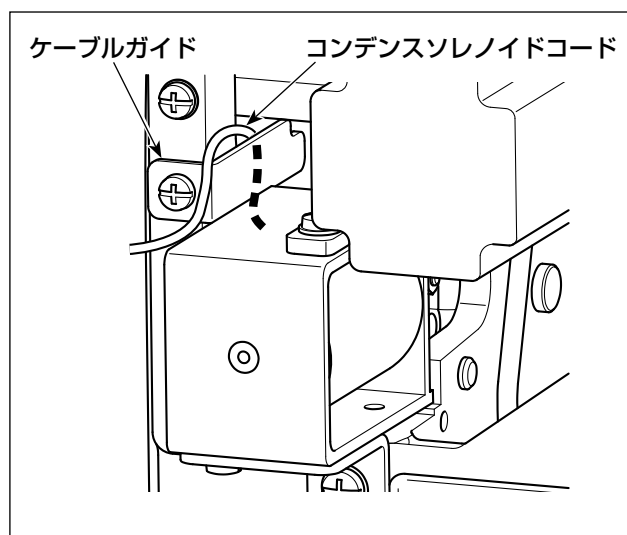
- 4) 3) の状態を維持しつつ、止めねじ¹⁴を締めてください。

(締め付けトルク：4.8 ～ 5.8N・m(50 ～ 60kgf・cm))

- 5) ねじ締め後に、コンデンス腕を作動方向に動かしたときに、コンデンス腕⁸と送り調節ロッド、コンデンスストッパー¹¹がすき間なく接触することを確認してください。

コンデンス腕⁸が、送り調節ロッドと接触しているのにコンデンスストッパー¹¹とすき間がある時にはコンデンスピッチが小さく、コンデンスストッパーと接触しているのに送り調節ロッドとすき間がある時にはコンデンスピッチが大きくなってしまっているので、再度、調整をやり直してください。

⑨ モーターケーブルガイド取付け

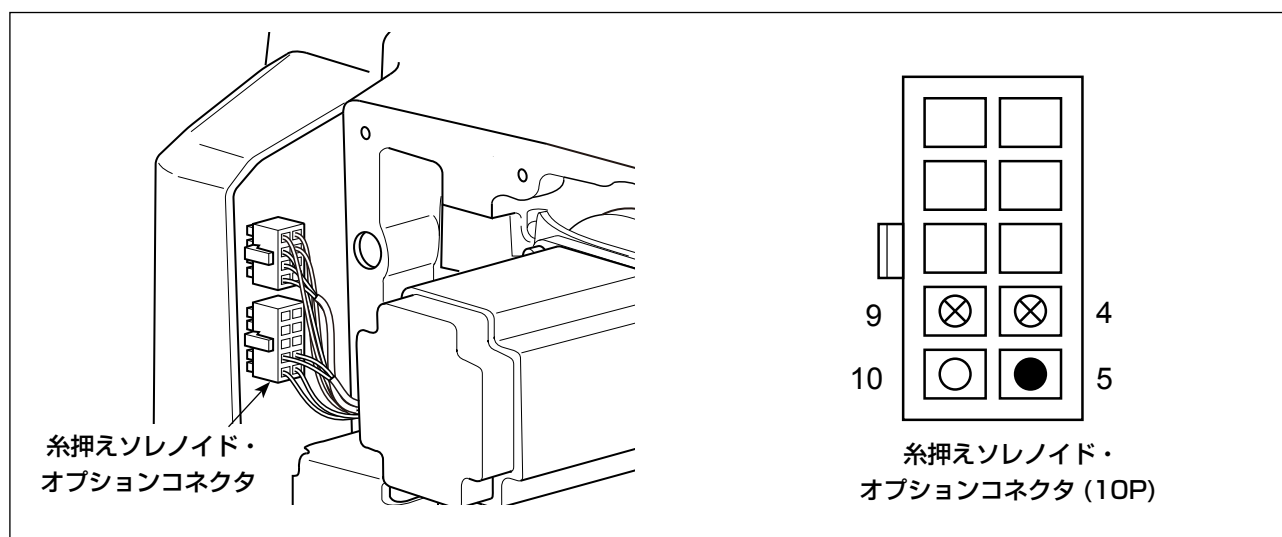


- 1) コンデンスソレノイドコードの上にモーターケーブルガイドを固定して、モーターケーブルガイドの向こう側を下から上にコードを通し、手前側に引き出してください。

⑩ コードの接続

糸押えソレノイド・オプションコネクタに図のようにコンデンスソレノイドのピンを差し込んでください。

(10ピンコネクタの5番に黒、10番に白のピンを挿入します。4番、9番には糸押えソレノイドのピンが入っています。)



⑪ AKカバー、プーリー、電装取付

分解したときとは逆の手順で AK カバー、プーリー、電装を取り付けてください。

2. 設定

① 初期設定

機能設定 (取扱説明書「[4-6. 機能設定](#)」) にて設定値を変更してください。

P132 コンデンスソレノイドの動作開始デューティ：55

P133 コンデンスソレノイドの動作時デューティ：10

コンデンスソレノイドを確実に動作させるために、設定値を上記の値に変更してください。

② 針数設定

縫い終わりのコンデンス針数を 2 針に設定してください。

P129 縫い終わりのコンデンス針数：2